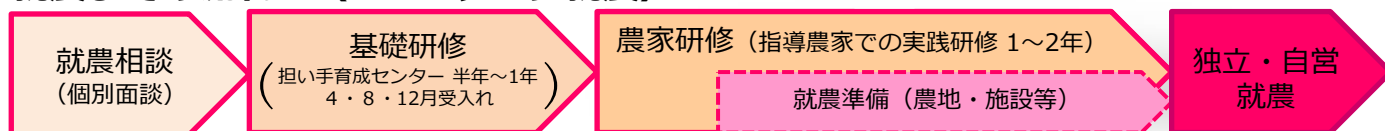


香美市で 小ねぎ農家を 募集します！

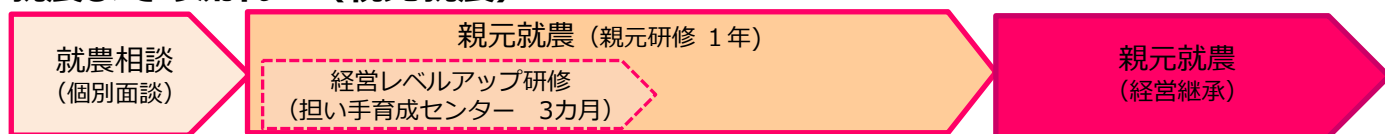
募集人数：2名以内



就農までの流れ1（U・Iターン就農）



就農までの流れ2（親元就農）



私たちがお手伝いします



香美市産業振興課

本気で頑張る人を応援します。研修中や就農後に利用できる支援制度もありますので、まずは私に相談してください。



中央東農業振興センター

研修中や就農後の、栽培技術や経営管理について、技術職員が地域の実績データに基づいた指導を行います。経営計画の作成も支援します。



J A土佐香美

就農までには様々な課題がありますが、一つ一つ乗り越えましょう。営農開始後もサポートします。



J Aやっこねぎ部会青年部

就農に当たり大事なのは、人とのつながりです。部会では、みんなで助け合い、学び合っています。仲間と共に小ネギ栽培に取り組んでみませんか。



(左)年に1回は生産者とJA職員が、消費地で消費宣伝を行っております。

(右)年に2回の現地検討会を開き、栽培技術の向上を図っています。

まずはお電話ください！

問い合わせ先：香美市担い手育成総合支援協議会事務局（香美市産業振興課農政班）

住所：高知県香美市土佐山田町宝町1丁目2番1号

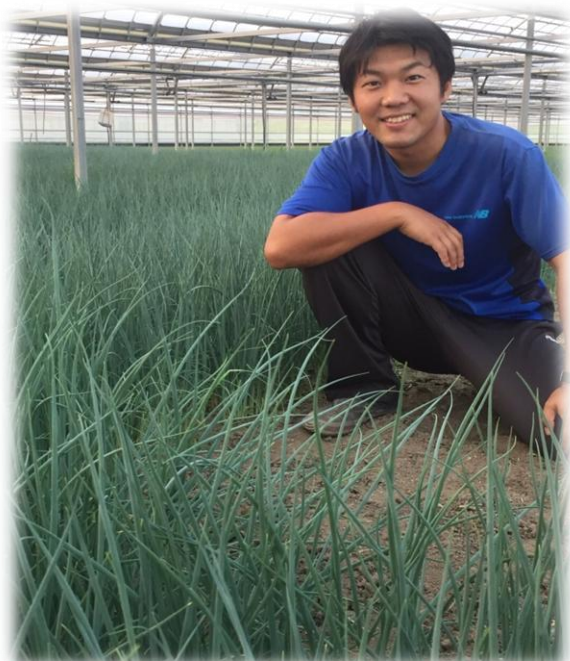
TEL：0887-53-1062 FAX：0887-53-5877

Email：nosei@city.kami.lg.jp

先輩就農者の就農ストーリー

県外で営業の仕事に就いていましたが、結婚を期に就農する事を決めました。幼い頃から両親が農業をしていた事もあり、いつかは自分も農業を... と思っていました。

就農してみると、農業は働く時間を調整でき、家族との時間や子供と遊ぶ時間が、作りやすいです。また、仕事をすればする分の成果がみえるという所に魅力を感じました。地域には親世代の農家も多くアドバイスを受けやすい環境と、同世代で実家の農業を継いでいる人も多く、不安は少なかったです。



大阪府からUターン就農4年目の近森さん

求める人材

- ①積極的に栽培に取り組む意欲のある健康な方
- ②原則40歳以下で、研修終了時までに香美市内に居住し、1年以内に就農できる方（できれば夫婦が望ましい）
- ③認定新規就農者になること
（5年間の営農計画を市に認められることが必要）
- ④収入を得るまでの間、生活費とは別に300万円以上の自己資金を持っていること
- ⑤香美市に来て面接を受けられる方
- ⑥地域活動に積極的に参加できる方
- ⑦営農経験（農産物を生産・販売して収入を得る行為、家庭菜園を除く）がないこと
- ⑧募集人数：2名以内

※研修受入農家は関係機関にて決定します

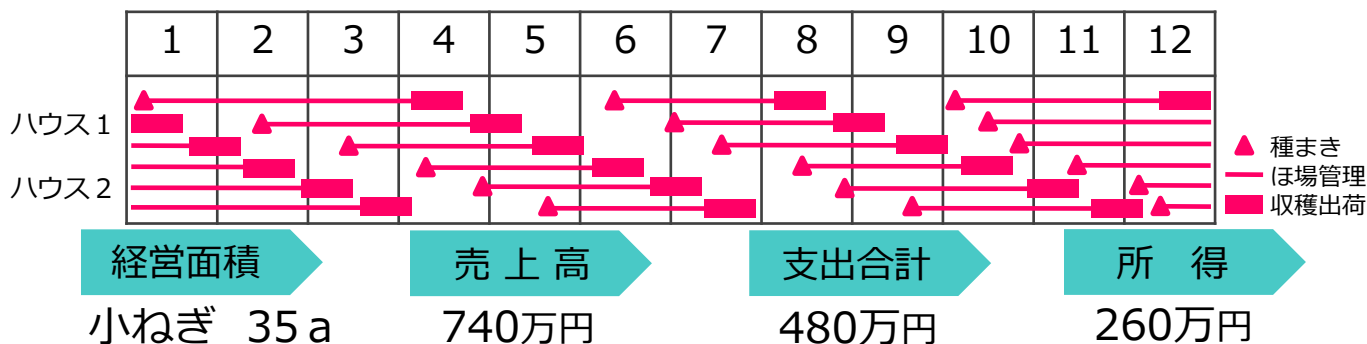
主な支援制度

- 受入農家で研修する《就農前1～2年》
 - ・新規就農推進事業
 - ・青年就農給付金（準備型）
- 親元で研修する《就農後1年間》
 - ・新規就農推進事業
- 所得の補填する《就農後5年間》
 - ・青年就農給付金（経営開始型）
- ハウスを用意する
 - ・園芸用ハウス整備事業

※支援制度の詳細は面接時に説明します

小ねぎ農家の1年・栽培モデルデータ

※ 就農5年後のモデルであり、所得を保証するものではありません



〈経営モデル〉

- 10a当たり収量 3,500kg
- 年間総労働時間 7,000h
- 10a当たり労働時間 2,000h
- 家族労働力 2人+パート